

エコアクション21 (EA21) 環境経営レポート

2020年度
(2020年2月～2021年1月)



作成 : 2021年 5月 21日



認証・登録番号 0004209

承認	作成
代表取締役 社長	環境事務局 課長

I. 組織の概要

会社概要

1. 事業所名及び代表者

株式会社 小名木川ギヤー
代表取締役社長 岩崎 厚三

2. 所在地

本社；〒135-0003 東京都江東区猿江1丁目2番7号
TEL 03-3631-0037(代)
FAX 03-3635-0868
E-mail ong@green.ocn.ne.jp
千葉工場；〒299-4111 千葉県茂原市萱場1525番地
TEL 0475-34-4536(代)
FAX 0475-34-4568
E-mail ongchb@peach.ocn.ne.jp
大網分工場；〒299-3251 千葉県大網白里市大網1803番地
TEL 0475-73-1816
FAX 0475-71-2063

3. EA21責任者・連絡先

環境管理責任者 担当課長 岩崎 洋明 E-mail h_iwasaki@onagigawa.co.jp
環境事務局 担当課長 岩崎 洋明 E-mail h_iwasaki@onagigawa.co.jp
TEL 0475-34-4536(代)
FAX 0475-34-4568

4. 事業の規模

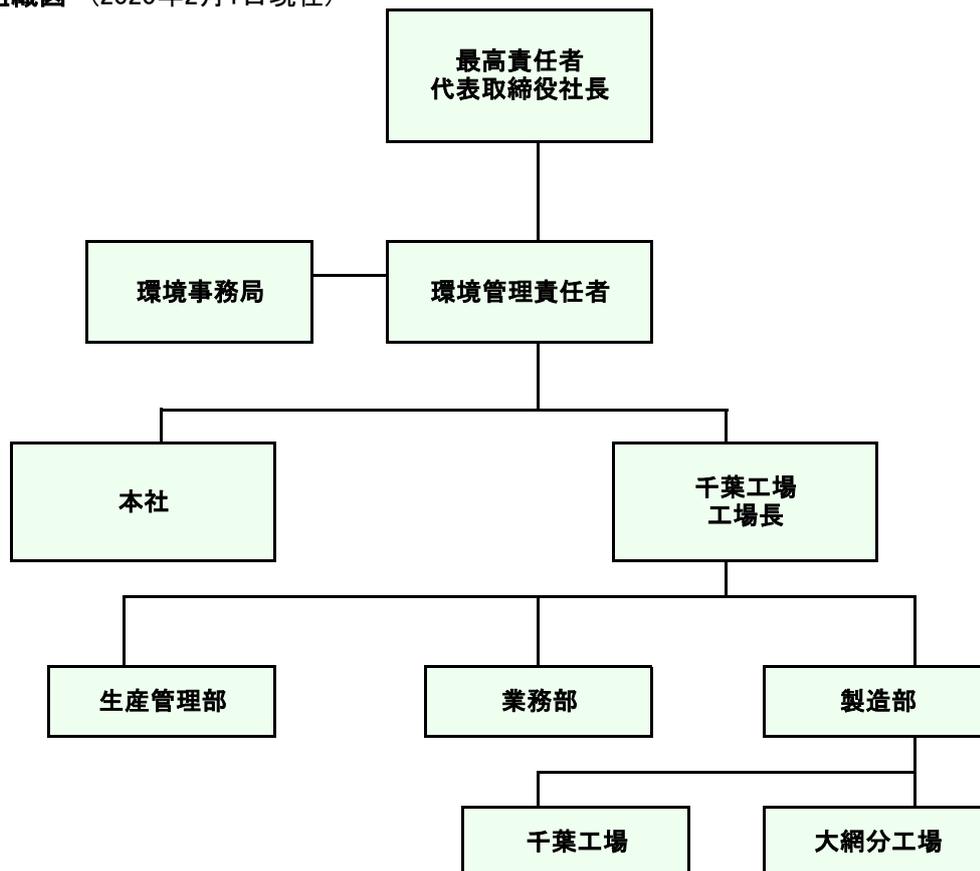
従業員数 86名 (2021年 1月)
売上高 1,411百万円 2020年度(2020年2月~2021年1月)
敷地面積 本社 366 m²
千葉工場 7,874 m²
大網分工場 1,468 m²
床面積 本社 195 m²
千葉工場 3,841 m²
大網分工場 1,282 m²

5. 環境負荷の実績

項目	単位	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	2,080	1,967	1,411
生産数量	トン	3,856	2,986	2,283
従業員数	人	89	89	86
電気使用量	kWh	1,86,072	1,653,421	1,143,433
灯油使用量	ℓ	35,166	32,820	29,587
軽油使用量	ℓ	27,013	24,361	22,437
ガソリン使用量	ℓ	24,765	21,462	16,140
LPG使用量	kg	1,203	1,232	1139
CO ₂ 排出量	t-CO ₂	1,322	1,175	1,044
一般廃棄物排出量	トン	21	23	17
産業廃棄物排出量	トン	339	248	210
水使用量	m ³	1,505	1,312	1,068

6. 実施体制

(1) 組織図 (2020年2月1日現在)



(2) 責任と権限

社長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境管理責任者の任命 2. 環境方針の制定 3. 環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備 4. 環境経営システムの定期的見直しの実施 5. 環境経営レポートの発行責任者
環境管理責任者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営システムの確立、実施及び維持するための処置 2. 社長に対し、環境経営システムの実績報告 3. 環境経営システムの教育・訓練の計画・実施責任者 4. 環境経営レポートの作成責任者
EA21事務局	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営システムの手続き等を遂行 2. 契約業務等事務処理、環境活動からのデータ収集
部門長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 部門の環境活動の責任者 2. 自部門の実施状況を日常的に点検し、改善を指導する
工場長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工場における現場指揮及び実績管理 2. ライン運転、製造、保管及びEA21活動現場責任者
従業員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自部門の目標を実行し、改善に努める

Ⅱ, 対象範囲

1. 対象事業所: 本社, 千葉工場, 大網分工場
2. 事業活動: 歯車の製造

Ⅲ、環境経営方針

基本理念

我らの地球を守ろう！

当社は、地球環境保全が全人類にとって最大重要課題であることを深く認識し、事業活動のすべての面で環境に配慮した行動に努め、同時に地域社会との調和を保ちながら事業を推進・発展させていくことを目指します。

基本方針

1. 歯車製造の事業活動を通じて環境経営システムを構築し、人と地球に優しい事業活動の推進と環境負荷の低減に努めます。
2. 環境に関する法規制を遵守し、環境汚染の防止と環境保全に努めます。
3. 当社が行なう環境活動は、以下を重点的に行っていきます。
 - 1) 工場、事務所内での省資源・省エネルギーの取り組み。
 - 2) 生産活動にともなう加工不良、廃棄物、排出物の削減。
 - 3) 節水、切削油・灯油等の管理強化。
 - 4) 化学物質削減、若手社員の技術力向上及び技術伝承。
 - 5) 調達品のグリーン購入。
4. 本方針に基づき環境目標を定め、環境活動計画に従って自主的かつ積極的な活動を展開するとともに、必要があれば環境方針の見直しを実施します。
5. 本方針に従業員および協力企業に周知するとともに、当社の活動を示した活動レポートを作成し、社外に公表します。

制定 2010年 1月 27日
改定 2020年 2月 1日
株式会社 小名木川ギヤー
代表取締役 岩崎 厚三

IV. 環境経営目標

1. 2018年度～2020年度中期3カ年計画（当初計画）

項目	単位	2017年度 (基準値)	2018年度 (目標値)	2019年度 (目標値)	2020年度 (目標値)
電気使用量(本社)	kWh/年	10,934	98% 10,715	97% 10,606	90% 9,841
電気使用量 業工場) (千)	kWh/年	1,541,424	116% 1,627,500	112% 1,578,500	90% 1,387,281
	kWh/生産量	504	465	451	451
電気使用量 網分工場)	kWh/年	248,185	118% 252,000	115% 245,000	90% 223,367
	kWh/生産量	76	72	70	70
電気使用量 社合計)	kWh/年	1,800,543	105% 1,890,215	102% 1,834,106	90% 1,620,488
	kWh/生産量	510	540	524	463
灯油使用量	L/年	30,451	121% 37,800	120% 37,450	90% 27,406
	L/生産量	11.23	10.80	10.70	10.70
軽油使用量	L/年	35,653	117% 41,650	116% 41,300	90% 32,088
	L/生産量	12.35	11.90	11.80	11.80
ガソリン使用量	L/年	21,086	96% 20,300	96% 20,300	90% 18,977
	L/生産量	5.98	5.80	5.80	5.80
LPG使用量	L/年	1,421	128% 1,820	128% 1,820	90% 1,652
	L/生産量	0.40	0.52	0.52	0.52
温室効果ガス排出量(注)	kg-CO2/年	870,187	110% 954,112	98% 931,607	90% 838,446
	kg-CO2/生産量	247	267	247	247
水使用量 業・大網合計) (千)	m ³ /年	1,324	111% 1,467	111% 1,467	90% 1,192
	m ³ /生産量	0.375	0.419	0.419	0.419
一廃排出量	kg/年	21,559	120% 25,970	120% 25,900	90% 19,403
	kg/生産量	7.47	7.42	7.40	7.40
産廃排出量	t/年	256	97% 249	97% 249	90% 233
	t/生産量	0.073	0.071	0.071	0.071
生産量	t/年	3,529	126% 3,500	126% 3,500	90% 3,176
化学薬品管理	%	100%	100%	100%	100%
グリーン購入	%	100%	100%	100%	100%

注：2020年度の電力のCO2排出係数は本社は0.611kg-CO2/kWh(イーレックス)

注：2020年度の電力のCO2排出係数は工場は0.652kg-CO2/kWh(エバグリーン)、

中期計画の主要なポイント

- ① 生産量は先行き不透明ですが2019年度実績の10%減の3,176トン为目标にします。
- ② 本社の電気は毎年1%削減、工場の電気、灯油、軽油及び産廃は毎年原単位を削減します。
- ③ ガソリンは2019年度の10%減とし、その後は同量を維持します。
- ④ 水は2019年度原単位を維持します。
- ⑤ 一廃は2019年度は前年維持とし、その後は原単位を削減とします。
- ⑥ 化学薬品管理とグリーン購入はチェックシートにて定性評価します。

V. 環境経営計画と実施した取組内容

1. 主要な環境経営計画の内容

No.	項目	活動内容
1	電力使用量	①昼休み・不在場所の消灯(月4回程度巡回点検)
		②エアコン適温化(夏季:28℃、冬季:20℃)
		③電気ストーブ周りの適温化(足元温度:25℃以下)
		④エア配管系のエア漏れ点検修理
2	灯油使用量	①昼休み・不在場所の消火(月4回程度巡回点検)
		②灯油ストーブ周りの適温化(室温:20℃以下)
		③洗浄油再利用の活性化
3	ガソリン使用量	①フォークリフト省エネ運転励行(管理者注視による指導)
		②社有車の計画的運行
		③省エネ社有車の導入
4	軽油使用量	①輸送ルートの事前検討励行(運行管理者による日常指導)
		②エコドライブの遵守
5	LPG使用量	①ガスストーブ周りの適温化(室温:20℃以下)
		②手洗い等のお湯使用時の節約
6	二酸化炭素排出量	①節電活動
		②エコドライブの遵守
		③灯油、LPGの適正使用
7	一般廃棄物排出量	①梱包緩衝材をリユース材へ変更
		②コピーの縮減、裏紙利用促進
		③分別励行による可燃物縮減
8	産業廃棄物排出量	①金属くず・廃油・段ボールのリサイクル
		②廃棄物の分別徹底
		③廃棄物発生源対策立案と実施
		④破損パレット返却励行
9	水道水使用量	①蛇口付近に節水励行札の取り付け
		②朝礼等にて啓蒙活動
10	調達品のグリーン購買	①注文時にグリーン用品を指定
		②納入品のグリーンマーク確認



VI. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営目標及び環境活動計画

1. 2020年度環境経営目標の見直し (2020. 2.1制定)

項目	単位	2017年度 (実績値)	2018年度 (目標値)	2019年度 (目標値)	2020年度 (当初目標値)	2020年度 (改定目標値)
電気使用量(本社)	kWh/年	10,934	10,499	10,499	90% 9,841	81% 8,857
電気使用量 (千葉工場)	kWh/年	1,541,324	1,595,835	1,595,835	90% 1,387,281	86% 1,317,917
	kWh/生産量	437	414	414	451	414
電気使用量 (大網分工場)	kWh/年	248,185	258,738	258,738	90% 223,367	86% 212,199
	kWh/生産量	70	67	67	70	67
電気使用量 (全社合計)	kWh/年	1,800,443	1,865,072	1,865,072	90% 1,620,488	85% 1,538,973
	kWh/生産量	514	484	484	463	538
灯油使用量	L/年	30,451	27,013	27,013	90% 27,406	81% 24,665
	L/生産量	10.80	7.01	7.01	10.70	7.00
軽油使用量	L/年	35,653	35,166	35,166	90% 32,088	86% 30,484
	L/生産量	11.90	9.12	9.12	11.80	9.11
ガソリン使用量	L/年	22,000	24,765	24,765	90% 18,977	72% 17,079
	L/生産量	6.23	6.42	6.42	5.80	6.41
LPG使用量	L/年	1,421	1,203	1,203	90% 1,279	81% 1,151
	L/生産量	0.40	0.31	0.31	0.52	0.30
温室効果ガス排出量(注)	kg-CO2/年	887,551	1,310,008	1,310,008	90% 798,796	95% 843,173
	kg-CO2/生産量	267	340	340	247	295
水使用量(全社計)	m ³ /年	1,324	1,505	1,505	90% 1,192	90% 1,086
	m ³ /生産量	0.419	0.39	0.39	0.419	0.38
一廃排出量	kg/年	21,559	21,054	21,054	90% 19,403	90% 17,463
	kg/生産量	7.42	5.46	5.46	7.40	5.45
産廃排出量	t/年	256	339	339	90% 233	95% 243
	t/生産量	0.073	0.088	0.088	0.071	0.087
生産量	t/年	3,529	3,855	3,855	90% 3,176	90% 2,858
化学薬品管理	%	100%	100%	100%	100%	100%
グリーン購入	%	100%	100%	100%	100%	100%

注: 2020年度の電力のCO2排出係数は本社は0.611kg-CO2/kWh(イーレックス)

注: 2020年度の電力のCO2排出係数は工場は0.652kg-CO2/kWh(エバグリーン)、

2020年度環境経営目標改定の主要なポイント

- ① 生産量を2018年度実績の1%増加とします。
- ② 本社の電気使用量は2018年度の1%減とします。
- ③ 工場の電気使用量は2018年度原単位実績を維持します。
- ④ 灯油、軽油、ガソリン、LPG、水、一廃、産廃は2018年度原単位を0.01削減します。
- ⑤ 化学薬品管理とグリーン購入はチェックシートにて定性評価します。

2. 2020年度環境活動の実績

評価 ◎:110%以上達成、○:100%~109%達成、△:97%~99%達成、×:96%以下

項目	単位	目標値	実績値	達成率	評価	コメント
電気使用量(本社)	kWh/年	8,857	7,954	111%	◎	節電を徹底した。
電気使用量 (千葉工場)	kWh/年	1,317,917	1,143,433	115%	◎	生産量減少に伴い電気使用量は減少した。
	kWh/生産量	461.13	500.98			
電気使用量 (大網分工場)	kWh/年	212,199	181,708	117%	◎	生産量減少に伴い電気使用量は減少した。
	kWh/生産量	74.25	79.61			
電気使用量 (全社合計)	kWh/年	1,538,973	1,333,095	115%	◎	生産量減少に伴い電気使用量は減少した。
	kWh/生産量	538.48	584.08			
灯油使用量	L/年	24,665	22,437	110%	◎	設備稼働の減少で灯油ストーブ使用も減少した。
	L/生産量	10.80	9.83			
軽油使用量	L/年	30,484	29,587	103%	○	生産数量の減少で運搬車両の使用も減少した。
	L/生産量	10.67	12.96			
ガソリン使用量	L/年	17,079	15,140	113%	◎	生産数量の減少でフォークリフトと営業車の使用も減少した。
	L/生産量	5.98	6.63			
LPG使用量	kg/年	1,151	1,139	101%	○	給湯施設やシャワー施設の適正利用が徹底した。
	kg/生産量	0.40	0.50			
温室効果ガス排出量(注)	Kg-CO2/年	843,173	1,044,556	81%	×	生産数量の減少でエネルギー使用量が減少したが、電気量の排出係数の上昇で、目標を上回った。
	g-CO2/生産量	295.02	457.66			
水使用量	m ³ /年	1,086	1,068	102%	○	コロナの影響で、手洗い・うがいを重要視したが無駄な使用をすることなく節水を徹底した。
	L/生産量	0.38	0.47			
一廃排出量	kg/年	17,463	17,299	101%	○	目標量とほぼ同じ排出量におさまった。
	Kg/生産量	6.11	7.58			
産廃排出量	t/年	243	214	114%	◎	産廃の分別徹底で目標を達成した。
	t/生産量	0.085	0.094			
生産量	t/年	2,858	2,282	80%	×	コロナの影響で、勤務体制の変更があり、目標量にとどかなかった。
化学薬品管理	%	100	100	100%	○	PRTR物質の購入量を把握した。
グリーン購入	%	100	100	100%	○	事務用品を中心に環境配慮製品を購入した。

注: 電力のCO2排出係数: 目標値は本社は0.611kg-CO2/kWh(イーレックス)、工場は、エバグリーンマーケティングの0.652kg-CO2を使用。

3. 2020年度主要な活動計画の結果

No.	項目	活動内容	評価
1	電力使用量	①昼休み・不在場所の消灯(月4回程度巡回点検)	○
		②エアコン適温化(夏季:28℃、冬季:20℃)	
		③電気ストーブ周りの適温化(足元温度:25℃以下)	
		④エア配管系のエア漏れ点検修理	
2	灯油使用量	①昼休み・不在場所の消火(月4回程度巡回点検)	○
		②灯油ストーブ周りの適温化(室温:20℃以下)	
		③洗浄油再利用の活性化	
3	ガソリン使用量	①フォークリフト省エネ運転励行(管理者注視による指導)	○
		②社有車の計画的運行	
		③省エネ社有車の導入	
4	軽油使用量	①輸送ルートの事前検討励行(運行管理者による日常指導)	○
		②エコドライブの遵守	
5	LPG使用量	①ガストーブ周りの適温化(室温:20℃以下)	○
		②手洗い等のお湯使用時の節約	
6	二酸化炭素排出量	①節電活動	×
		②エコドライブの遵守	
		③灯油、LPGの適正使用	
7	一般廃棄物排出量	①梱包緩衝材をリユース材へ変更	○
		②コピーの縮減、裏紙利用促進	
		③分別励行による可燃物縮減	
8	産業廃棄物排出量	①金属くず・廃油・段ボールのリサイクル	○
		②廃棄物の分別徹底	
		③廃棄物発生源対策立案と実施	
		④破損パレット返却励行	
9	水道水使用量	①蛇口付近に節水励行札の取り付け	○
		②朝礼等にて啓蒙活動	
10	調達品のグリーン購買	①注文時にグリーン用品を指定	○
		②納入品のグリーンマーク確認	

評価:◎大変良く実施した。○良く実施した。△まだ改善の余地がある。×活動に不足がある。

2020年度環境目標及び活動計画の達成状況

【環境目標の達成度】

- ① 生産量は、コロナの影響で、国内得意先の生産が落ち込み、目標の80%でした。
- ② 電気使用量は節電や工場機械稼働減少で目標を達成しました。
- ③ 灯油、軽油、ガソリン、LPGは使用量の節約や生産数量減で目標を達成しました。
- ④ CO2排出量は生産数量減でエネルギー使用量が減少しましたが、排出係数の上昇で目標を上回る結果となった。しかし、契約電力会社の変更によりトータル電気料金は減少しました。
- ⑤ 水は、手洗い等の増加はありましたが、目標値とほぼ同じになりました。
- ⑥ 一廃は分別の徹底で目標達成でした。一方、産廃も分別の徹底で目標を達成しました。
- ⑦ 化学薬品管理とグリーン購入はチェックシートにて定性評価しました。

【環境活動の達成度】

- ① のテーマは良好でした。

4. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

(1) 2020年度～2023年度環境経営目標中期3か年計画

項目	単位	2020年度 (基準値)	2021年度 (目標値)	2022年度 (目標値)	2023年度 (目標値)
電気使用量(本社)	kWh/年	7,934	100% 7,934	105% 8,331	105% 8,331
電気使用量 (千葉工場)	kWh/年	1,143,433	105% 1,200,605	105% 1,200,605	110% 1,257,776
	kWh/生産量	501.07	500.98	500.88	500.91
電気使用量 (大網分工場)	kWh/年	181,708	105% 190,793	105% 190,793	110% 199,879
	kWh/生産量	79.63	92.89	79.60	79.60
電気使用量 (全社合計)	kWh/年	1,333,075	105% 1,399,332	105% 1,399,729	110% 1,465,986
	kWh/生産量	584.17	681.27	583.95	583.83
灯油使用量	L/年	22,439	90% 20,195	90% 20,195	95% 21,317
	L/生産量	9.83	9.83	8.43	8.49
軽油使用量	L/年	29,587	105% 31,067	100% 29,587	105% 31,067
	L/生産量	12.97	15.13	12.34	12.37
ガソリン使用量	L/年	16,140	105% 16,947	95% 15,333	100% 16,138
	L/生産量	7.07	8.25	6.40	6.43
LPG使用量	L/年	1,138	95% 1,081	95% 1,081	100% 1,138
	L/生産量	0.50	0.53	0.45	0.45
温室効果ガス排出量(注)	kg-CO ₂ /年	1,044,556	110% 1,149,012	110% 1,149,012	120% 1,253,467
	kg-CO ₂ /生産量	458	559	479	499
水使用量 (千葉・大網計)	m ³ /年	1,068	100% 1,068	100% 1,068	110% 1,175
	m ³ /生産量	0.47	0.52	0.45	0.47
一廃排出量	kg/年	17,299	90% 15,569	95% 16,434	100% 17,299
	kg/生産量	7.58	7.57	6.86	6.89
産廃排出量	t/年	214	95% 203	95% 203	100% 214
	t/生産量	0.09	0.08	0.08	0.09
生産量	t/年	2,282	105% 2,397	105% 2,397	110% 2,511
化学薬品管理	%	100%	100%	100%	100%
グリーン購入	%	100%	100%	100%	100%

注：電力(2020年度)のCO₂排出係数：目標値は本社は0.611kg-CO₂/kWh、。工場は0.652kg-CO₂。

2021年度2月分から、CO₂排出係数は、本社は0.385kg-CO₂ kWh。工場は、0.316kg-CO₂ kWhに変更。

(2) 主要な環境活動の内容

No.	項目	活動内容
1	電力使用量	①昼休み・不在場所の消灯(月4回程度巡回点検)
		②エアコン適温化(夏季:28℃、冬季:20℃)
		③電気ストーブ周りの適温化(足元温度:25℃以下)
		④エア配管系のエア漏れ点検修理
2	灯油使用量	①昼休み・不在場所の消火(月4回程度巡回点検)
		②灯油ストーブ周りの適温化(室温:20℃以下)
		③洗浄油再利用の活性化
3	ガソリン使用量	①フォークリフト省エネ運転励行(管理者注視による指導)
		②社有車の計画的運行
		③省エネ社有車の導入
4	軽油使用量	①輸送ルートの事前検討励行(運行管理者による日常指導)
		②エコドライブの遵守
5	LPG使用量	①ガスストーブ周りの適温化(室温:20℃以下)
		②手洗い等のお湯使用時の節約
6	二酸化炭素排出量	①節電活動
		②エコドライブの遵守
		③灯油、LPGの適正使用
7	一般廃棄物排出量	①梱包緩衝材をリユース材へ変更
		②コピーの縮減、裏紙利用促進
		③分別励行による可燃物縮減
8	産業廃棄物排出量	①金属くず・廃油・段ボールのリサイクル
		②廃棄物の分別徹底
		③廃棄物発生源対策立案と実施
		④破損パレット返却励行
9	水道水使用量	①蛇口付近に節水励行札の取り付け
		②朝礼等にて啓蒙活動
10	化学薬品の管理	①SDSの入手配備と使用時教育の実施
		②購入履歴の把握
11	調達品のグリーン購買	①注文時にグリーン用品を指定
		②納入品のグリーンマーク確認

2020年度～2022年度 環境目標及び環境活動策定の主要なポイント

【環境目標】

- ① 生産量はコロナ等で、得意先の見込みが不透明なので、2020年度実績の10%減とします。
- ② 電気使用量は本社は現状維持、工場は2020年度原単位実績を毎年0.01削減とします。
- ③ 灯油、軽油、ガソリン、LPGは2020年度原単位実績を維持とします。
- ④ 電力のCO₂排出量は2020年度契約電力会社の排出係数で算出しました。
- ⑤ 水は2020年度原単位実績を維持とします。
- ⑥ 一廃、産廃は2020年度原単位実績を維持とします。
- ⑦ 化学薬品管理とグリーン購入はチェックシートにて定性評価します。

【環境活動計画】

- ① テーマ毎の主な活動は前年度までの内容を継続します。
- ② 環境管理責任者によるエコ21パトロールを3ヶ月毎に実施し活動状況をチェックします。

Ⅶ 環境関連法規などの遵守状況の確認及び 評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 当社に適用される主な環境法規は下記の通りです。
環境関連法規制について、遵守確認の結果、問題はありませんでした。
 - * 廃棄物処理法
 - * 資源有効利用促進法
 - * 特定家庭用機器再商品化法
 - * 家電リサイクル法
 - * 自動車リサイクル法
 - * 建設リサイクル法
 - * 騒音規制法
 - * 振動規制法
 - * 千葉県生活環境保全等に関する条例
 - * 消防法
 - * 自動車NOxPM法
 - * オフロード法
 - * 道路運送車両法
 - * 道路交通法
 - * 労働安全衛生法
 - * フロン排出抑制法
 - * 浄化槽法
 - * 水質汚濁防止法
2. 過去3年間行政からの指摘や是正等の指導及び住民からの苦情はありませんでした。

Ⅷ 代表者による全体評価と見直し・指示

2020年度はコロナの影響により、勤務体制の変更もあり、生産量も大幅減少となりました。
電気・軽油・灯油・ガソリン・LPG及び水の使用量については目標を達成しました。
EA21活動を通じて、節電・エコドライブ・節水活動が浸透していることを確認しました。
尚、2021年度からは新3ヶ年計画に基づき、環境目標の達成に向けて全員一丸となって取り組みます。

① 環境経営方針	変更無し
② 環境経営目標 及び環境経営計画	2020年度からは新3ヶ年計画に基づき策定した環境経営目標と環境 経営計画に取り組む
③ 実施体制	2020年4月1日より環境管理責任者として岩崎洋明を任命する